

## 評価・IR の実践・課題共有セッション

### 1. 評価・IR の実践・課題共有セッションのねらい

今年で5回目になりますが、本セッションでは、評価担当者や IR 担当者が抱える課題、各機関で改善に結びついた事例等を持ち寄り、参加者同士が以下に示すような観点について議論を行うことで、実践事例の体系化を図るとともに、課題に共通する背景や普遍的な対応策等を模索していきます。

想定する参加者は、評価または IR 業務に一定程度携わっている方です（学外の機関、民間企業等で評価・IR 活動を支援される方にもご参加いただけます）。

- 組織として、評価業務・IR 業務における現状把握をどのように効率的・効果的に行うか
- 現状認識・現状分析の中で見えてきた学内の課題を改善に結びつけるにはどのようなことができるのか、
- 改善に向けてどのような支援を行えば、大学が進むべき方向に向かいやすくなるのか

### 2. 日時・会場

日 時：平成 30 年 8 月 23 日（木）9:30–17:50

会 場：九州工業大学 戸畑キャンパス MILAiS

### 3. スタッフ

浅野茂（山形大）、荒木俊博（淑徳大）、○大野賢一（鳥取大）、岡部康成（帯広畜産大）、末次剛健志（佐賀大）、田中秀典（宮崎大）、橋本智也（四天王寺大）、藤原宏司（山形大）、山本鉦（九州工業大）、山本幸一（明治大）ほか

### 4. 持参いただくもの

- ・ 実施概要（本紙）
- ・ グループ討議進行マニュアル
- ・ 課題をまとめた資料 [A4 用紙 1 枚以内]（班の人数分印刷）
- ・ 補助資料、パンフレット類（大学概要、数字で見る大学等）【任意】  
※「班分けリスト」については、当日会場で配付いたします。

※本セッションにおいて有意義な議論を行うため、以下の URL に示す昨年度の実施状況、資料等をご一読くださいますようお願い申し上げます。

#### ■大学評価・IR 担当者集会 2017 評価・IR の実践・課題共有セッション

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=acc20170825-R1>

#### ■評価業務のガイドライン

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=guideline>

## 5. 本セッションの流れ

当日は、類似の課題を抱える参加者同士による「グループ討議」及び「情報共有セッション」を行います。

- 班分けについては、可能な限り共通のテーマで議論していただけるよう、皆さまに事前に提出していただいた情報を基に、内容が近い方を同一グループに割り当てました。
- 今年度は、ファシリテーター（議論の引き出し役）のスタッフを原則として配置せず、参加者の中から選出していただきます。ただし、評価・IR 業務の経験が浅く、参加受付時にファシリテーターを配置した班を希望された方については、当該班に割り当てています。
- グループ討議では、事前に簡単な進行マニュアルを配布しますので、参加者の皆さまはご一読のうえ、当日は班のメンバーと協力しながら議論の活性化、討議結果のとりまとめ等に努めてください。
- 情報共有セッションでは、班ごとに取りまとめたグループ討議結果を記入したホワイトボードを用いて、参加者同士で議論・共有していただきます。

### ■タイムテーブル

時刻	実施事項
09:30～09:40	趣旨説明
09:40～11:40	グループ討議（午前） ・自己紹介、課題等の説明、キーワードの抽出等
11:40～13:00	昼食&休憩タイム
13:00～15:00	グループ討議（午後） ・共通課題の絞り込み、原因・要因、解決策等の議論、結果の取りまとめ
15:00～15:30	ポスター作成（ホワイトボードへの清書） ・共通テーマの設定
15:30～15:40	休憩タイム
15:40～17:20	情報共有セッション ・1ターン 50分×2交代制（当番班・閲覧班）
17:20～17:30	まとめ

※実施事項の詳細については、事前配布資料「グループ討議進行マニュアル」を参照してください。



情報共有セッションにおけるポスターのイメージ（2017年の成果物）

## 6. お願い

本セッションにおける成果は、原則的に大学評価コンソーシアムの web サイト等で公開させていただきます。そのため、ポスター（ホワイトボードへの清書）については、スタッフが撮影させていただきます。なお、学外秘の内容が記述されている際は、報告書案の確認時にご指摘ください。

本セッションにおけるご発言内容、情報共有セッションで撮影させていただいたスナップ写真等も公開対象とさせていただきますので、予めご承知おきください。また、大学評価・IR 担当者集会全体を通して、可能な限り、内容や成果の公開等を行いますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

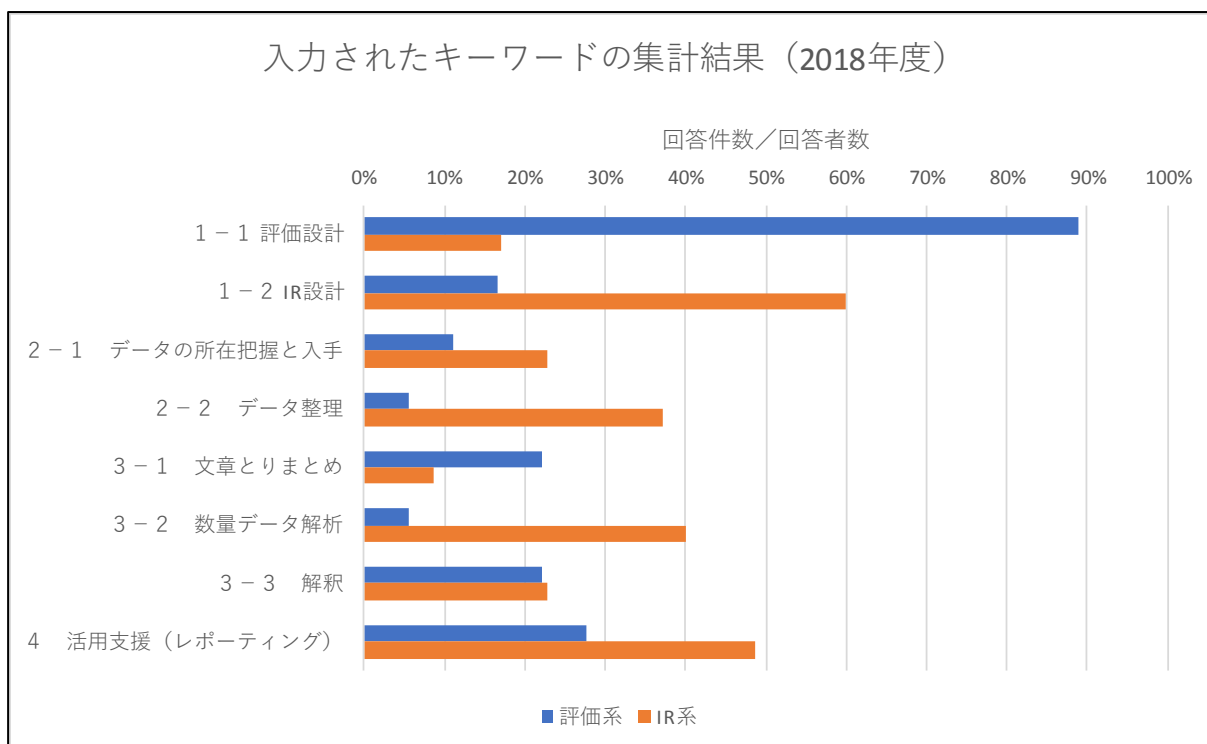
### 本セッションの問い合わせ先

鳥取大学 学長室 大野 賢一

ohno@tottori-u.ac.jp 電話：0857-31-5706

### 【参考資料】キーワードの集計結果

- ・キーワードの回答状況：「評価系」が 18 名、「IR 系」が 35 名、「未入力」が 16 名であった。
- ・評価系では、約 9 割の参加者が「1-1 評価設計」を選択しており、次が「4 活用支援」の 3 割弱であった。
- ・IR 系では、評価系と同様、設計（1-2 IR 設計）が約 6 割と多く、次が「4 活用支援」の 5 割弱であった。その他の特徴としては、「3-1 データ整理」と「3-2 数量データ解析」が 4 割弱あり、「3-1 文章とりまとめ」の割合が最も低かった。



※希望する班で「3）いずれでもよい」を選んだ方については、記入内容等を踏まえて、「評価系」または「IR 系」に班分けを行った。

※キーワードの「1活動の設計」、「2収集」または「3分析」を選択された場合は、下位の各キーワードにそれぞれ加算した。